

第44回食品産業優良企業等表彰
受賞者の功績概要

一般財団法人 食品産業センター
公益財団法人 食品等流通合理化促進機構

●農林水産大臣賞受賞者一覧

(1) 食品産業部門 <農商工連携推進タイプ> (3点)

名 称	業種（種類）	所在地	主な功績等の概要
ベル食品株式会社	調味料製造業（調味料、レトルト食品）	北海道	○可能な限り北海道産原材料を使用するよう努めており、北海道産原材料の使用量の割合は約4割、商品数比率では88%。北海道の「食」のブランド向上に貢献している。 ○「成吉思汗のたれ」を開発・製造し、その後、ジンギスカンの普及・拡大に尽力。今では、北海道の食文化、郷土料理として定着している。 ○毎年、札幌市内の幼稚園約30か所で園児と保護者を対象にした「ジンギスカンセミナー」を開催し、食育活動に力を入れている。
福島 保訓 （株式会社 桑原ハム）	食肉製品製造業（ハム・ベーコン・ソーセージ等製造・販売）	東京都	○北海道豊浦町産のSPF豚にこだわり、同町の「道の駅とようら」内に加工施設を開設し、北海道工場を稼働させて、国産豚肉の利用促進に貢献している。 ○ドイツの国際食肉加工コンテストで多くのメダルを獲得したことが評価され、「北海道洞爺湖サミット」では当社の新商品が食材に採用された。 ○小学校の勉強会、中高生のインターンシップ受け入れ、特別授業の実施などで「手間暇を惜しまないモノ作り」を伝えるなど、食育活動に尽力。
株式会社 おとうふ工房いしかわ	豆腐製造業	愛知県	○「自分の子どもに食べさせたい豆腐を作ろう」、「日本の農業を応援したい」との思いから、国産原料のみを使用（契約栽培約75%）。国産大豆のみの豆腐製造業で国内トップシェア。 ○地域の農業者、企業、農協と「一粒の会」を発足し、農業を応援する仕組みを作っている。この取組は平成20年に農林水産省・経済産業省から「農商工連携88選」に選ばれた。 ○使用している大豆「ゆきぴりか」は農業試験場での育種段階から携わり、生産者との播種前契約の取組は、生産者と実需者の直接取引として先進的な事例となっている。

(1) 食品産業部門 <経営革新タイプ①：経営の近代化・合理化・生産性向上> (1点)

名 称	業種（種類）	所在地	主な功績等の概要
佐々木 康成 (タカラ食品工業株式会社)	食肉製品（ハム・ソーセージ・ベーコン等）の製造・加工・販売業	東京都	○「品質競争」による商品ブランドの確立と加工食品（惣菜等）への展開、駅ナカのデリシャップ出店による商圈拡大を図り、経営基盤の確立・強化と業績向上を実現した。 ○権限委譲による事業部制導入や時代のニーズに合わせた経営改革を実行し、経営のしなやかさと強靱性を確立した。 ○先進的なクックチル方式（工場で加熱・調理した製品を急速冷凍し、販売時に再加熱処理）の導入と、他社 95 社が利用する品質保証業務支援システムを独自開発した。

(2) 食品流通部門 (3点)

名 称	業種（種類）	所在地	主な功績等の概要
同前 裕一郎 (岡山中央魚市株式会社)	水産物卸売業	岡山県	○岡山中央魚市(株)の経営者として、水産物消費の低迷、市場経由率の低下等の厳しい状況の下で率先して卸売業務の近代化・高度化に精力的に取り組み、地元岡山産の白桃の副産物を使用した飼料で養殖したピーチフィッシュ「桃鯛」の開発・上場を実現。 ○(一社)全国水産卸協会理事として、改正卸売市場法、改正食品衛生法による HACCP の導入、改正消費税法及びインボイス制度の導入、水産物流通適正化法等の制度改正に当たり、率先して改正内容の普及・啓発に努めその円滑な実施に尽力。 ○(一社)岡山経済同友会や岡山商工会議所などでの活動、会長を務める岡山県お魚普及協会での活動等を通じ、水産物の消費拡大、地域の教育機関と連携した教育・普及活動、地産地消・地域ブランドの確立など地域の農林水産業、地域経済の発展にも貢献。

百合野 博 (北九州青果株式会社)	青果物卸売業	福岡県	○トラックドライバー不足、長時間の輸送・荷役、罰則付き時間外労働の上限規制の適用等の農産物流通の諸問題に対応し、集出荷拠点の集約化、共同配送の推進、パレット流通やモーダルシフトの促進による効率化を図るため、卸売業者としては全国初の「共同物流拠点施設」構想の発案、計画化、行政・業界との調整など同構想の実現に向け中心的役割を果たした。 ○(一社)全国中央市場青果卸売協会の理事として、九州山口地区での役職活動を通じて得た知見を基に、卸売市場が抱える諸課題（改正卸売市場法、HACCP の導入等）への適切な対応の必要性を強く訴える等、同協会の活動をリードし、その発展に寄与した。 ○北九州市の学校給食、保育園給食の地産地消、国産野菜の消費拡大を推進するため、給食メニュー作りに参画、納品業者にも指導的役割を果たし地産地消の取組を具体化した。また、「市場みらい塾・会長」として、市場関係者の意識改革や食育、人材育成に貢献した。
木村 健造 (株式会社 ケンゾー)	食品小売業（食品小売店のボランティアチェーンを組織する協同組合を更に全国的に組織する連合会）	埼玉県	○(株)ケンゾーの経営者として、地域に密着した多角的な経営を強みとし、「総合食料品スーパー」7店舗、「道の駅」1店舗、「古民家レストラン」1店舗、「観光農園（いちご狩り）」を展開し、お客様の強い支持を得て、地域 No. 1 の地域密着型スーパーとして地域トップシェアを獲得。 ○会員協同組合数 13 の全日食チェーン商業協同組合連合会の代表理事理事長を務め、全国の全日食チェーンの各組合組織と連携を強化し、特に組織力の強化に尽力。 ○羽生市より業務委託された「道の駅」や同市の観光農園等基本構想に基づき開設した「観光農園」の運営を通じて地元農産物、特産品等の販売促進及び地域農業、経済の活性化に貢献。 ○東日本大震災および原発事故に伴う風評被害にあった福島県産農産物を支援し、全店あげて同県産の農作物を積極販売し、現在も継続中。また、羽生市と協定を結び、「ひとり親」を積極的に採用し、休暇取得、短時間勤務を弾力的に認めるなど「ひとり親」を積極的に支援。

(3) 環境部門 <食品リサイクル推進タイプ> (1点)

名 称	業種 (種類)	所在地	主な功績等の概要
イオン九州株式会社	小売業	福岡県	○当社の大分地区店舗から排出される食品残渣を㈱環境整備産業が回収・堆肥化し、これをイオンアグリ創造㈱が野菜栽培に使用し、収穫物を当社で販売している。令和3年5月31日に国認定の「食品循環資源の再生利用事業計画」に認定された。 ○堆肥を大分県立大分商業高校の生徒がデザインした袋に詰め、当社が一般向けにエコな堆肥として販売。また、イオンアグリ創造㈱で栽培された規格外トマトで同校とユウキヤ醤油㈱がドレッシング等の商品を共同で製造し、当社が販売している。

(3) 環境部門 <容器包装リサイクル推進タイプ> (1点)

名 称	業種 (種類)	所在地	主な功績等の概要
味の素冷凍食品株式会社	冷凍食品の製造・販売	東京都	○当社は、冷凍食品の基本価値「簡便・時短」「経済性」「フードロス削減」と、「おいしさ」「楽しさ」「健康」を提供することで社会課題解決や生活者ニーズに対応する中で、「CO2 削減」「プラ削減」「フードロス削減」「サステナブル調達」の取組をさらに強化している。 ○プラスチック廃棄物の低減を目的に、家庭用「地鶏釜めし」のパッケージを当社調べでは冷凍食品業界で初めてプラスチックフィルムから紙を一部使用した紙フィルムへの切り替えを実施した。従来品比で約9.7%のプラスチック使用量の削減が見込まれる。

(4) 団体部門 (1点)

名 称	業種 (種類)	所在地	主な功績等の概要
地原 忠実 (有限会社 亀井堂)	食品製造業 (学校給食パン米飯委託事業、パン製造、菓子製造)	鳥取県	○明治 36 年創業の亀井堂入社以来、製造・販売・労務管理に従事し、代表取締役役に就任後、経営の立て直しを図り、昔ながらの手作り風パンへの特化を実施。県内最古・最大のパン屋として業界を牽引している。 ○平成 13 年から鳥取県パン協同組合の理事・専務理事・理事長として学校給食パン委託事業を牽引。衛生・技術講習会等で組合員の資質向上に努めるなど、大きな指導力を発揮。組合員からの信望も厚く、鳥取県パン協同組合には欠かせない存在となっている。

●農林水産省大臣官房長賞受賞者一覧

(1) 食品産業部門 <農商工連携推進タイプ> (1点)

名 称	業種（種類）	所在地	主な功績等の概要
有限会社 大久保水産	機船洩網漁業、ちりめん（水産物）加工	鹿児島県	○漁師自らが漁獲から発送までを行う鮮度確保システムを構築し、生産者の顔が見える一貫生産による新鮮・安心なしらすを生産し、しらすの魅力発信を行っている。 ○鹿児島県の特産品として全国に広く発信したいとの思いで新商品開発も積極的に行っており、県内企業と連携してお土産品等にもなる商品を世に送り出している。 ○当社代表は、団体役員として、鹿児島県の水産業界全体のブランド力強化に取り組んでいる。

(2) 環境部門 <食品リサイクル推進タイプ> (1点)

名 称	業種（種類）	所在地	主な功績等の概要
株式会社 みまつ食品	中華点心類の製造販売	群馬県	○欠品防止の観点から受注数量より少し多く製造せざるをえない余剰品を社会福祉協議会の紹介でフードバンクや子ども食堂への寄贈を開始。今では、地域の食品企業、住民等からの寄贈品も当社がハブとなり群馬県内のフードバンク、子ども食堂などの福祉施設に配送。 ○主要製造品の餃子の主原料であるキャベツの非可食部の有効活用を行うためのプロジェクト「キャベツプロジェクト」を立ち上げ、新製品を開発・販売。キャベツの芯から GABA などの有効成分を抽出する技術を開発した。

(2) 環境部門 <省エネ等環境対策推進タイプ> (1点)

名 称	業種 (種類)	所在地	主な功績等の概要
さぬき麺業株式会社	麺 類 製 造 卸 販 売 業、麺類土産物製 造卸販売業等	香川県	○社会における環境保全にどのように貢献できるかとの観点から、香川県に約 550 軒あるうどん店の排水処理対策「うどん店排水処理対策マニュアル (川や海にやさしいうどんづくり)」作成に協力した。 ○廃棄処分されるうどんを「資源」として有効活用するとともに、「うどんまると循環プロジェクト」に参画し、バイオマスエネルギーを活用して地球温暖化防止にも貢献すると共に、高松市のバイオマス発電事業にも協力した。

(3) 団体部門 (1点)

名 称	業種 (種類)	所在地	主な功績等の概要
福岡県菓子工業組合	法人格を有する商工 組合 (工業組合・商 業組合) 法に基づき 設立	福岡県	○県のブランドいちじく「とよみつひめ」を使ったお菓子の試作開発を県庁、食品産業協議会、ふくれん及び県内 JA 等と取り組んだことが評価され、県知事表彰を受賞した。全体の売上げが増えるとともに、事業者が「優良ふるさと食品中央コンクール」で食料産業局長賞を受賞。 ○福岡県庁との共同提案が農林水産省「令和 3 年度地域食農連携プロジェクト (LFP) 推進事業」に採択され、生産者や流通業者、JA、大学等と連携して「とよみつひめ」のドライフルーツを共同購入し、それを使ったブランド菓子の試作開発に取り組んだ。

●一般財団法人 食品産業センター会長賞受賞者一覧

(1) マイスター部門 (1点)

名 称	業種 (種類)	所在地	主な功績等の概要
藤田 良穂 (とうふや孫兵衛)	豆腐製造販売業	富山県	○とうふや孫兵衛の5代目として伝統的製法を受け継ぐ。天然にかりを打つタイミングと攪拌を包丁一本で的確にコントロールして滑らかな舌触りの絹ごし豆腐を製造する技術は優れた伝統的技術であり、この技術を保有して製造を行っている者は他にいない。 ○富山県産大豆「エンレイ」を用いた絹ごし豆腐「越のにかり豆腐」と油揚げ「浜塩にかり油揚げ」は、富山県地域特産品認証を受けるとともに、地元の高岡市戸出地区では、伝統的なふるさとの味として評価されており、地域住民から愛されている。